令和７年５月２３日発行

あつま 生涯学習だより

発行　厚真町教育委員会　電話２７－２４９５

主な記事

①今年もやります！パレード盛り上げ隊
②軽舞事務所春の特別開放／ディスカバリーカルチャー
③新たな情報発信のカタチ／土器づくり体験／いけばな親子教室
④第３７回さわやか町民登山会／４月定例教育委員会／町内小中学校教科書展示会
⑤図書室だより
⑥放課後子ども教室活動紹介

今年もやります！ あつま田舎まつりパレード盛り上げ隊 大募集！

今年も、６月２８日（土）・２９日（日）に厚真町の一大イベントである「第５３回あつま田舎まつり」が開催されます。厚真町教育委員会では、令和５年度から「田舎まつりパレード盛り上げ隊」として、町内の小中学生を中心とした有志のメンバーでパレードに参加しています。

昨年度は、保護者も含めて７７人の大所帯で参加し、２年連続の実行委員長賞（団体）を受賞しました。今年も、下記のとおり参加者を募集します。ぜひ、ご参加ください！

【あつま田舎まつりパレード盛り上げ隊　詳細について】

日　　時：６月２８日（土）１２時００分～１４時４５分（予定）
　　※厚南会館から送迎バス運行を予定
集合場所：総合ケアセンターゆくり（控室：２階介護学習室）
対　　象：町内小中学生とその保護者
　　※その他、一般参加や未就学児等の参加も大歓迎です！
申　　込：右記ホームページリンクの申込フォームよりお願いします。（６月６日（金）〆切）
　　※記念品の用意等もありますので、期限厳守でお願いします。

町内外からの子ども大人も楽しんだ
軽舞事務所　春の特別開放！

軽舞事務所は通常、平日のみの一般公開ですが、ゴールデンウィーク最終日の５月６日（火・祝）に「春の特別開放」を実施し、６２人（町民３４人、道内２８人）が来館しました。

子どもたちは、見たことがない昔の道具に目を輝かせ遊びながら学び、大人たちは懐かしさで思い出話に花を咲かせていました。土器や石器の埋蔵文化財も、道内の博物館などではほとんどできない「出土品の本物に触れる展示」に感動し、「こんな施設がわが町にも欲しい」と、厚真町のお楽しみスポットとして広がりつつあります。

また、企画展「走らせる鉄道模型の世界」では、子どもは広い周回コースに熱中し、大人も北海道で運行されていた鉄道車両に会話を弾ませる光景も。まさに「郷土資料が人と人をつなぐ」１日となりました。

①

②

③

①ダイヤル電話体験を楽しむ子どもたち
　何人かで来ると楽しみ数倍！「黒電話」で友達との会話でにぎやかでした。
②鉄道車両を選んで発車！
　資料から一人ひとりの好きなもの、好きなことを伸ばせると良いですね！
③鉄道資料やパネルも充実！
　鉄道車両や早来軌道（馬鉄）、浜厚真駅の写真や枕木、記念切符も展示。

多世代での交流を深める
新しい何かに出会う場「ディスカバリーカルチャー」

教育委員会では、５月１０日（土）に青少年センターで、プラネタリウムの定期投影に合わせて多種多様な学びの機会を提供することを目的とした「ディスカバリーカルチャー」を開催し、１３人が参加しました。

今回のテーマは「昔の道具」。軽舞遺跡調査整理事務所にある郷土資料の中から、特に「見た目だけではよくわからないもの」をたくさん持ってきて、参加者の皆さんと一緒に、昔の道具についてクイズ形式で楽しみながら、便利になった今を振り返る機会となりました。

参加者からは「黒電話と携帯電話を比べると、便利になったことを感じる」「懐かしいものがたくさんあって、楽しかった」などの声があがり、多世代で交流することのよさを改めて再認識する機会となりました。

新しい情報発信のカタチ
厚真町の教育、伝えます。「であいと、まなびと。」

教育委員会では、厚真町で取り組んでいる教育について、生涯学習だよりやホームページとは別に、町内外へ発信するために「note」というサービスを活用した情報発信に取り組み始めました。

「であいと、まなびと。」をコンセプトにして、厚真町が取り組む教育と、たくさんの「ヒト」「モノ」「コト」との出会いから楽しんで学ぶ町民の姿を少し踏み込んだ内容や、教育委員会で取り組んでいる様々な事業の実施のねらいや背景など、ストーリーを通じて、みなさまに情報をお届けします。更新の頻度は、週に１回程度となっています。ぜひ、ご一読いただけると嬉しいです。

こちらから
ご確認ください↓

問合せ　教育委員会社会教育グループ　☎２７－２４９５

「土器づくり体験」のお知らせ

軽舞事務所も見学できます！

世界遺産として注目されている「縄文」の器、土器づくりを開催します。縄目文様をつけた世界に一つだけの土の器をつくってみませんか？

◆日　　時　６月１５日（日）
　　１０時００分～１２時３０分
◆場　　所　軽舞遺跡調査整理事務所
◆定　　員　先着２０人程度（年齢制限なし）
　　※ 小学３年生以下は保護者同伴
◆参 加 費　無料
◆締 切 り　６月１１日（水）　１７時まで
◆申込・問合せ　軽舞事務所　☎２８－２７３３
　　メール　shakai@town.atsuma.lg.jp

昨年開催した「土器づくり体験」の様子

令和7年度文化庁伝統文化親子教室事業

いけばな親子教室

今年度も「いけばな親子教室」を開催します。日本の伝統文化である「いけばな」を通じて、楽しくお花とふれあってみませんか？

◆主　　管：厚真地区伝統文化いけばな親子教室　　◆後　援：厚真町教育委員会
◆初回開催：７月５日（土）　全６回を予定
　　※日程の詳細は、青少年センター内の案内チラシをご覧ください。
◆場所・時間：青少年センター２階　１０時００分～１１時００分
◆材 料 費：１回　１，０００円（花代実費・税込）
◆持 ち 物：タオル（ふきん）　※ハサミや花器は用意します。
◆対 象 者：未就学児～中学生および保護者
◆申込・問合せ：電話もしくは右記ＱＲコードから申込み・お問合せください。
　　また、青少年センター内にある申込み用紙からも申込み可能です。

指導：小原流苫小牧支部厚真地区講師
　　上田　☎０９０－５０７７－８２７９

お花は
持ち帰りできます

LINE アカウント↑
「いけばな教室 厚真エリア」

第37回さわやか町民登山開催

今年で３７回目を迎える「町民登山会」
素敵な自然に触れ、いい汗をかいて、体力づくりしましょう！
皆さんの参加をお待ちしています！！

★主　管　あつま山の会
★主　催　厚真町教育委員会・厚真町体育協会
★日　時　**７月６日（日）**
★集　合　８時００分：福祉センター前集合　８時１５分：出発
★行　先　恵庭市　イチャンコッペ山（８２８．９m）
★持ち物　ザック、昼食、副食類、水筒、雨具及び防寒着、軍手、
ゴミ袋、帽子、タオル、着替え、虫よけ等

★服　装　登山に適した服装・登山靴または運動靴で履きなれたもの
★定　員　３０人（小学生の参加は保護者同伴）
★参加料　記念品及び保険料等（当日の朝徴収します）
大人（中学生以上）１人　１，０００円
小人（小学生）　１人　５００円
★その他　雨天の場合は中止（当日の朝決定します）
★申込み　７月１日（火）までに電話で申込み
スポーツセンター（☎２７－３７７５）

４月定例教育委員会

４月２４日に開催された定例教育委員会の会議内容についてお知らせします。

★報告事項
各学校の教職員・児童生徒数について/４月校長会議・教頭会議について/第１回厚真町教育支援委員会、実務者会議について/厚真町教育研究所第１回運営委員会について/浜厚真野原公園サッカー場、上厚真・新町・本郷いこいの森パークゴルフ場、かしわ公園野球場オープンについて／厚真町教育広報戦略アドバイザーとの業務進捗について

★議案
厚真町教育行政セキュリティポリシーの一部改正について／厚真町立学校のエアコン運用方針の制定について／厚真町教育サポートセンター準備室設置要綱の制定について

★その他
厚真町教育振興基本計画策定に向けた今後のスケジュールについて

★問合せ
学校教育グループ　☎２７－２４９４

町内小中学校教科書展示会の開催

教育委員会では、今年度、町内小中学校で使用している教科書の展示会を下記のとおり開催します。

教科書展示会は、教科書の適正な採択のために設けられた制度で、例年６月に全国的に行われています。子どもたちが使用する教科書を、教育関係者だけでなく、保護者や地域の方々にも閲覧していただくことで、学校教育への理解を深めてもらうことも目的としています。

★展示期間
６月１６日（月）～６月２７日（金）
９時００分～１７時００分
（火・木曜日は１９時００分まで）
※土・日も開催しています。

★ところ　青少年センター
★問合せ　学校教育グループ
☎２７－２４９４

図書室だより

令和７年５月２３日発行
青少年センター図書室
☎２７－２４９５

本の利用のマナー、考えてみませんか

図書室は、多くの方が利用する場所であり、利用者の皆さんのマナーによって支えられている場所でもあります。

図書室の運営は、貸出冊数や利用の延長、返却期限本の延滞について等を定めている「図書室利用規則」に基づいて運営しています。例えば、館外への貸出を許可しているのは、利用者の皆さんが貸出期限内に必ず本を返すということを守っていただけるという信頼関係に基づいて行っているものです。

利用規則については、今年度中に見直しを検討しており、図書室を取り巻く環境の変化や現在の運営実態に合わせた内容へ変更し、利用者の皆さんが今まで以上に快適に利用できるような場所を目指します。

図書室の利用にあたり、皆さんにお守りいただきたいことは下記のとおりです。今一度ご確認をお願いします。

1．本の貸出期限は２週間です。
2．利用者カードが使えるのは本人のみです。
3．本をなくしたり、汚したりした場合は、図書室カウンターまでご連絡ください。
4．引っ越し等で住所や電話番号が変わった時は、図書室にもお知らせください。

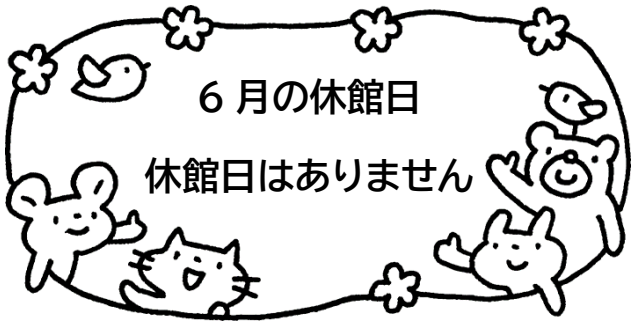
返却期限が超過した方への連絡を次のとおりにします

◆14～30日間延滞されたとき
図書室から返却をお願いするお電話をかけます。
ご本人以外に書名をお伝えすることはありませんが、電話に出られた方へ、伝言や留守番電話メッセージに貸出中の冊数をお伝えすることがあります。

◆31 日以上延滞されたとき
封書で、返却をお願いするお手紙を出します。

いずれの方法でも連絡がつかず、図書の返却もされなかった場合は、図書室の利用を一時停止させていただきます。

やむを得ない事情等で返却期限内に来館・返却が難しい場合は、図書室カウンターへお電話でその旨ご連絡ください。対応いたします。



■青少年センター図書室開館時間
９時００分～１７時００分（月・水・金・土・日）
９時００分～１９時００分（火・木）
※祝日、年末年始は休館となります。
■厚南会館図書室
９時００分～17時００分（月～日）
※毎月５日・20 日が土日・祝日の場合は休館となります。

あそびにきてね！

６月の「おはなしのびっ子」による絵本の読み聞かせは、
26 日(木)　10 時 00 分から 10 時 30 分まで
場所：青少年センター図書室 絵本コーナーです

☆放課後子ども教室活動報告☆

今年も桜が咲き始めると、レンギョウの黄色やコブシの白など、一気に視界が色づき、木々の緑も鮮やかに目に映る季節になりました。優しい色に囲まれる北海道の春です。新学期が始まって以来、ワクワクとドキドキに包まれて１ヵ月を過ごした子どもたちも、ゴールデンウィークを迎え、少し心落ち着く時間が持てたのではないでしょうか。スポーツ少年団に所属している子どもたちからは、練習試合や大会に参加したという話も聞きました。連休が終われば、１学期のビッグイベントである運動会に向けての練習も始まります。ゆっくり過ごした子も、行動的に過ごした子も、それぞれに英気を養ったことでしょう。これからの学校生活をパワー全開で楽しんでほしいものです。

５月に入り、子ども教室の活動では新１年生の参加が始まりました。その背中にはまだまだ大きく見える真新しいランドセルを揺らして、「今日から放課後教室に行くよ！」と元気にやってきました。２～３年生にとって後輩の登場は少し心がソワソワします。良き先輩でありたいと思うと同時に、何かとスタッフの目と手が集中する存在が、ちょっぴりうらやましくもあり、自分の気持ちにどう折り合いをつけるか、葛藤しながら成長していく様子を感じています。１年生だけではなく、２・３年生にも声をかけたり、話を聞いたりする時間を大事にしようと、スタッフの間でもコミュニケーションをしっかりとっていきたいです。１年生から３年生まで全学年がそろった低学年の活動日は、さらにパワーアップしていくことでしょう。子どもたちのパワーに負けないよう、しっかり準備をして活動を進めていこうと思います。

５月前半、高学年の活動日では、今年度、厚真町の地域おこし協力隊・スポーツ振興支援員として赴任した井上さんと、地域スポーツクラブ設立に向けて活動をしているコーディネーターの川嶋さんを講師に迎え、体育遊びのプログラムを行いました。オニゴッコでウォーミングアップをしたのち、２人１組のペアで相手の動きを真似て体を動かすゲームや、足でドリブルをしながらボールを運び、相手にパスをしたり、的にあてて倒し、その早さを競うゲームなどを通じて、体を意識的に動かして遊ぶ面白さを体感しました。厚真町の教育活動に携わる仲間として、地域おこし協力隊との人材交流をはかることはもちろん、新たに厚真町へ来た若いチカラと子どもたちが出会う機会になればと考えています。顔を合わせる機会を増やすことで、お互いの活動に良い影響がもたらされることを願って、今後も協働できる関係を築いていきたいです。